

採択理由

プログラム名：国際共同研究の推進

(1) 先端技術創出国際共同研究

課題名：アジア人の癌体質と遺伝子治療共同臨床研究

代表者名：公文 裕巳

所属機関名：岡山大学

コメント

本提案は、臨床的重要性が増している前立腺癌に対して、提案機関が日本人を対象にこれまで行ってきた研究をベースに、中国、韓国、シンガポールの研究機関と共同で、アジア人を対象に SNPs (Single Nucleotide Polymorphisms: 1 塩基多型) 解析によって癌体質を同定するとともに、遺伝子治療の確立を目指し、国際共同での探索的臨床研究を実施しようとする意欲的な提案である。日本を中心とする東アジアの国々のそれぞれの機関の役割分担も明瞭であり、難しい課題ではあるが成果が期待できるものと判断された。臨床試験実施におけるレギュレーションの違いなど、相手国の事情に十分留意しつつ、共同研究を推進することを期待する。

また、研究期間内で達成する目標や成果をより明確にした計画とすることが必要である。なお、このアカデミア発信の成果を産業界に橋渡ししてイノベーションに繋げる方向への模索も期待しているが、そのためにも知財の取り扱いには十分留意していただきたい。